

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

日時	令和8年7月29日（水） 9：30～12：00	
場所	川崎市役所本庁舎21階 市民文化局会議室(オンライン会議システム併用)	
出席者 (五十音順)	【委員】 (五十音順) 岩崎 秀一委員(オンライン会議) 笹原 克 委員 佐谷 和江委員(オンライン会議)	【施設所管課】 市民生活部長 市民生活部企画課担当課長 〃 担当係長
事務局	市民生活部企画課長、担当係長、職員	
傍聴者	なし	
議題	1 川崎市民プラザの令和7年度指定管理に関する年度評価（公開） 2 川崎市民プラザの第3期の指定管理に関する総括評価（公開） 参考 令和9年度以降の管理運営の考え方の検討状況について（非公開）	
企画課担当課長	開会 ・開会挨拶 ・オンライン会議システムを使用して会議を開催することを説明 （3名中2名がオンライン会議システムを使用して出席） ・委員3名中3名の出席により部会の成立の報告 ・会議の公開・非公開 ⇒「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、議題1及び2について公開とし、「参考」については非公開とすることで一同了承 ・会議録の作成 ⇒「要約方式」により作成することで一同了承 ・会議録の確認者 ⇒委員全員で確認をすることについて、一同了承 ・会議録の委員名記載 ⇒会議録への委員名と発言内容の記載及び委員名が開示対象となることを確認 ・委員の紹介（五十音順） ・配布資料の確認 ・委員及びその家族が指定管理者と利害関係がないことを確認 ・施設所管課及び事務局の紹介	
市民生活部長 企画課担当課長	・開会あいさつ ・部会長の選出 ⇒互選により部会長は笹原委員に決定	
笹原部会長	議題1 川崎市民プラザの令和7年度の指定管理に関する年度評価 「議題1 川崎市民プラザの令和7年度の指定管理に関する年度評価」に	

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

企画課担当課長 企画課担当係長	について審議する。審議にあたって、評価項目の採点基準等および令和7年度の年度評価について、所管課に説明をお願いする。 <施設所管課より資料に基づき「評価項目の採点基準等」について説明> <施設所管課より資料に基づき「令和7年度の年度評価」について説明>
笹原部会長	評価項目等が多岐に及ぶことから、項番及び評価分類ごとに、記載内容、評価段階、評価の理由などについて、各委員から御質問、御意見等をいただきたい。 まずは全体としての意見等はあるか。
岩崎委員	支出の総額と収支差額について、年度評価シートと収支状況確認シートの数値が一致していないところがある。
企画課担当係長	収支状況確認シートが正しいため、年度評価シートを修正する。
笹原部会長	次に、「3. 評価」の【利用者満足度】について、意見等はあるか。
岩崎委員	体育事業について、前年度よりアンケートの回収件数が増加したとのことだが、回収件数を年度評価シートに記載したほうがよい。
企画課担当係長	承知した。修正する。
佐谷委員	評価、内容ともに適切と考える。
笹原部会長	それでは、【利用者満足度】について、評価段階は原案どおりでよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、【収支計画・実績】について、意見等はあるか。
岩崎委員	評価段階については原案どおりでよい。収支状況等確認シートについて、「消耗品費」や「備品費」等の削減理由に「業務の内製化」とあるが、同費目の特性に馴染まないと考えるので、修正が必要。 また、市民相互の交流事業費は予算どおりの支出が行われていないが、これは計画されていた事業は実施されなかったということか。 また、水光熱費についても、金額が大きいので削減理由を記載したほうがよい。
企画課担当係長	報告書や指定管理者への確認を行いながら、収支状況等確認シートの削減理由について、各費目の特性を考慮した削減理由に修正する。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

	また、市民相互の交流事業費は、イベント資料のデザインを内製化するなどの取組により削減されたものであり、事業計画通りの内容が行われたと評価している。 国の施策等が理由かもしれないが、水光熱費の削減理由についても記載を追加する。
佐谷委員	年度評価シートの「効率的・効果的な支出」に係る記載について、現施設利用終了の影響は「支出」ではなく「収入」への影響に関する内容に見えるので、文言の整理が必要では。
企画課担当係長	指摘を踏まえて、「収入の確保」に係る記載と併せて修正を検討する。
笹原部会長	それでは、【収支計画・実績】について、評価段階は原案どおりでよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、【サービス向上及び業務改善】について、意見等はあるか。
岩崎委員	前年度より評価を上げている「健康増進事業」について、「プラザ de 昼飲み」への「スポーツ縁日」の出店等の取組と、認知度の向上や新規受講者の獲得に直接的な因果関係があると言い切ってよいのか疑問がある。 なんらかの前向きな影響があるとは言えるのだろうが、直接的な因果関係の説明ができないのであれば、「つなげた」というよりは、「図った」や「目指した」などの文言のほうが実態に即しているのでは。
企画課担当係長	直接的な因果関係が確認できる実績について確認するとともに、文言の修正を検討する。
佐谷委員	前年度と比較して、文化・教養事業と市民相互の交流事業の評価を下げているが、前年度は仕様書以上、今年度は仕様書どおりとした根拠は。 講座やイベント等の参加者が順調に伸びている中で、評価を下げるのは理解が得られないのでは。 例えば、現施設の利用終了の公表による影響や、レストラン事業の積極的な取組の効果などを評価してもよいのではないか。
笹原部会長	文化・教養事業、市民相互の交流事業ともに積極的な取組を行っているように見える。実績も増加しているので、評価段階をそれぞれ「4」と上げてよいのではないか。
岩崎委員	年度評価シートにおける実績はすべて増加しており、「4」と評価してよ

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

	いと考える。
企画課担当係長	文化・教養事業については、これまで、受講料の見直しによる講座内容の充実や、当初予定していなかった部分休館への適切な対応を評価し、「4」としてきた。 また、市民相互の交流事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた地域に根差した行事について、現指定管理者として初めて開催するに当たり、関係者と密接に連携しながら実施したこと、さらに、翌年度には蓄積したノウハウを生かして、行事の魅力向上や安全性確保に向けた改善策を提案・実施したことを評価し、「4」としてきた。 今年度については、新たな取組等が確認できなかったことから「3」としていたが、現施設の利用終了による影響がある中でも事業を適切に実施したことに加え、地域住民から「レストラン事業が充実したことで、コロナ禍以前よりも行事が活気づいている」との意見が寄せられていることを踏まえ、評価内容にこれらの点を追記し、評価段階を修正する。
岩崎委員	レストラン事業については、評価シートのどの項目で評価しているのか。
企画課担当係長	レストラン事業単独で評価している項目はないが、「事業成果」や「収入の確保」などの項目で評価している。 また、昨年度の当部会において、レストラン事業の積極的な取組を評価するため、「5. 事業執行（管理運営）」に対する全体的な評価」にレストランに係る記載を追記するよう意見を頂き、部会後に修正を行った。
岩崎委員	直接的な評価項目がないので、指定管理者に結果を通知する際、レストラン事業の積極的な取組を評価していることを口頭でも伝えるなどの工夫を行ってほしい。
企画課担当係長	承知した。
笹原部会長	それでは、【サービス向上及び業務改善】について、「適切な事業の実施（文化・教養事業）」及び「適切な事業の実施（市民相互の交流行事等事業）」の評価段階を「3」から「4」に変更することとしてよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、【組織管理体制】について、意見等はあるか。
岩崎委員	「環境負荷」の軽減について、紙資料の削減に関する内容を評価して「4」とすることはできないのか。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

企画課担当係長	令和7年度の新たな取組として報告を受けているが、これまでも、日常的に紙資料の削減には意識して取り組んでおり、仕様を上回る取組と評価するのは困難と判断している。
笹原部会長	「安全・安心の取組」について、施設の老朽化や耐震性の課題がある中で、相当な配慮を行いながら運営を継続してきていることから評価段階を「4」としていると思うが、年度評価シートにもう少し記載を追加することはできないか。
企画課担当係長	「新規の取組」など、記載の追加を検討する。
笹原部会長	それでは、【組織管理体制】について、評価段階は原案どおりでよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、【適正な業務実施】について、意見等はあるか。 ⇒特になし
笹原部会長	それでは、【適正な業務実施】について、評価段階は原案どおりでよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、「4. 総合評価」について、評価点の合計が73.8点となり、評価ランクはBとなるがよいか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に、【5. 事業執行に対する全体的な評価】について、意見等はあるか。
岩崎委員	市民相互の交流事業の評価段階を「3」から「4」に変更したので、「4」と評価した理由の部分を、この項目にも記載したほうがよい。
佐谷委員	事業報告書には、ターゲットとして「子ども・ファミリー層」を掲げているが、年度評価シートには記載がない。当該の層の利用が増えているのであれば、この部分にそのことについて記載することはできないか。
企画課担当係長	「子ども・ファミリー層」に向けた取組の成果を整理、確認し、市民相互の交流事業に関する記載と併せて、同項目に加筆する。
笹原部会長	次に、【6. 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等】について、意見等はあるか。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

岩崎委員	同項目は箇条書きになっているが、重要な内容を先に記載しているように見受けられることを考えると、最後に記載してある市民相互の交流等に係る内容を、上から２つ目のものとして取り扱ってよいのではないかな。 また、最後のイベント等にしっかり取り組むことについて記載してもよいのではないかな。
笹原部会長	もう少し積極的な姿勢が伝わる表現としてもよいのではないかな。
佐谷委員	市民プラザで行われている、盆踊り大会や地域のお祭り、人形劇まつりなどは今年度も実施するのか。また、令和９年度はどうするのか。 年度評価シートに記載する内容ではないかもしれないが、それらの行事を引き続き実施していく場合には、指定管理者が有しているノウハウをマニュアル化するなどの取組も必要となる。
企画課担当係長	意見のとおり、記載内容の順番及び内容の修正を検討する。 また、盆踊りなどの行事については、今年度も市民プラザで開催し、令和９年度は、盆踊りと橘ふるさと祭りは他の場所で開催する方向で、人形劇祭りについては、市民プラザ現施設の利用終了と併せて、イベントも終了する見込みであると伺っている。
笹原部会長	議題２ 川崎市民プラザの第３期の指定管理に関する総括評価 続いて、「議題２川崎市民プラザの第３期の指定管理に係る総括評価」について審議する。審議にあたって、総括評価の目的等および第３期の総括評価について、所管課に説明をお願いする。
企画課担当課長	<施設所管課より資料に基づき総括評価の目的について説明>
企画課担当係長	<施設所管課より資料に基づき総括評価について説明>
笹原部会長	それでは、総括評価の審議に入る。総括評価についても、項番ごとに分けて、記載内容等について、委員の皆様から御質問、御意見等をいただきたい。
笹原部会長	まずは全体としての意見等はあるか。 ⇒意見等なし
笹原部会長	それでは、【２．「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価】について、意見等はあるか。 ⇒特になし

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

笹原部会長	それでは、【３．これまでの事業に対する検証】について、意見等はあるか。
岩崎委員	「２．制度活用による効果はあったか」の「２ コスト面について」では、令和２、４、５年度の指定管理料と、令和６、７年度の指定管理料を分けて評価しているが、橘処理センターからの蒸気供給の有無によって分けているのかと思うので、そのことを明確に記載したほうがよい。 また、市としてのコストの評価を記載する箇所だが、現在の内容は指定管理者としてのコストを評価する記載となっているので、指定管理事業としての、市としてのコスト評価に関する内容とした方よい。 また、令和６年度までは物価高騰の影響を受けた指定管理料となっていないことから、令和７年度の指定管理料とは切り離して整理したほうがよい。 現在のシートではサービスとコストを分けて評価しているため、コスト面は削減効果があればよいとなっているが、コストは変わらずにサービスの向上を図れたことを評価する記載としてもよいのではないかな。
笹原部会長	令和６年度までと、令和７年度で分けて整理する。令和７年度は、コストの部分にもサービスのことを記載するというような修正を検討してほしい。
企画課担当係長	承知した。
佐谷委員	「３．当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか」と、「４．指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないのか」で、「現施設の利用を終了」という表現を用いているが、茶室や日本庭園は別という意味かと思うので、「現施設」を「本館」などに修正したほうがよいのでは。 また、「３」までは市民プラザの敷地全体のことだが、「４」は「現施設」のことだけになっているので、「４」は指定管理者制度の終了のみの記載として、「現施設」の取扱いについては「４．今後の事業方針」に記載したほうがよい。
笹原部会長	「４．指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないのか」に、他の制度の活用余地がないことも追記したほうがよい。
企画課担当係長	承知した。「現施設」については、すでに報告している資料等の記載を参考に修正を検討する。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 市民プラザ部会 会議録

笹原部会長	それでは、【４．今後の事業運営方針について】について、意見等はあるか。
岩崎委員	「今後」には、令和８年度も含まれているのか。
企画課担当係長	含まれている。
岩崎委員	それであればこの記載でよい。
佐谷委員	市民プラザ現施設利用終了後の、新たな施設整備に関することが記載されていないが、何か記載できる内容はあるのか。
企画課担当係長	新たな施設整備に関する考え方を報告しており、その内容は記載が可能。「市民プラザの建て替え」ではなく、「新たな施設の整備」と考えている。
佐谷委員	どこまで書けるかというのはあると思うが、何らかの記載を入れることを検討してほしい。
笹原部会長	新たな施設の整備については、市民の意見をよく聞いていく、継承していくというような記載を入れられるか、検討してほしい。
企画課担当係長	承知した。
笹原部会長	それでは予定されている議事はこれで終了となるので、市民文化局民間活用事業者選定評価委員会市民プラザ部会を閉会とする。 事務連絡があれば、事務局から願います。
企画課担当課長	事務局より修正した評価シートは市ホームページで公開予定であること、評価結果を指定管理者に通知すること、会議録及び修正した評価シート等を各委員に送付するので、内容を確認し、必要があれば加除訂正の上、御返送いただきたい旨を説明 以上